

~未来に向かって生きるあなたを応援します~





茨城県立古河第二高等学校

110年の歴史とともに重ねた確かな歩み

地域に根ざす伝統校として

基礎学力と発展的に学習できる力の育成

- ・ 進路希望に合わせた普通科2コース編成
- ・進学課外・長期休業中課外
- ·公務員講座 · 小論文講座
- ・社会人講話 など

県内で唯一の福祉科設置校

- ・介護福祉士の資格取得を目指し、専門科目の学習を行 います
- ・福祉施設での実習を通して多くのことを学ぶと同時に 地域社会に貢献します

多様な進路希望への柔軟な対応

- ・二者面談、三者面談を通した綿密な指導
- ・個々のニーズに合わせたあらゆる角度からの進路指導

施設設備の充実

- ・各教室に電子黒板を設置
- ・最新機器を備えたトレーニングルーム
- ・弓道場、柔剣道場などの設備も充実

アットホームな温かい雰囲気

- ・教育相談の充実
- ・相談しやすい環境づくり
- ・スクールカウンセラーが定期的に来校します

学び直しで基礎学力をフォロー

・中学までの内容で不安なところを徹底的にフォローし ます



沿革

大正 3年 古河町立女子技芸学校として開校

9年 古河実科高等女学校と改称

昭和11年 茨城県立古河高等女学校となる

23年 茨城県立古河女子高等学校と改称

24年 茨城県立古河第二高等学校と改称

平成 5年 福祉棟新築 教養福祉科設置

10年 重層体育館竣工

15年 「教養福祉科」から「福祉科」へ

学科改編

26年 創立100周年記念式典挙行

《出身中学校別生徒数》

	学校名			全学年		24± A			全学年		**+÷ <i>4</i> 7			全学年				
			普通	福祉	計		学校名		普通	福祉	計		学校名	普通	福祉	計		
古	河第	_	56	8	64	岩		#	1	0	1	小	山第三	0	2	2		
古	河 第	=	141	17	158	結		城	6	3	9	小	山大台	3	2	5		
古	河 第	Ξ	50	9	59	結	城	南	7	0	7	小	山城南	j 2	1	3		
総		和	67	9	76	結	城	東	1	0	1	間	々 日	10	2	12		
総	和	北	34	8	42	下		館	2	0	2	Z	\$	0	1	1		
総	和	南	59	3	62	下	館	西	1	1	2	藤	司	1	1	2		
三		和	8	1	9	下		妻	1	0	1	藤	岡第-	. 2	1	3		
三	和	北	9	0	9	八	千 代	_	1	1	2	加	須 東	1	0	1		
三	和	東	1	2	3	吾		妻	1	0	1	板	<u></u>	5	0	5		
境	第	_	43	4	47	国	分	寺	1	0	1	そ	の ft	3	2	5		
境	第	=	12	0	12	野		木	12	4	16							
猿		島	2	0	2	野	木 第	=	25	4	29							
五		霞	1	1	2		桑		0	1	1	合	Ē	569	88	657		

学科構成

普 通 科 恵まれた学びの環境ときめ細やかな指導

↑年次は共通の教育課程を実施し、進学クラスを↑クラス設置します。2年次からは類型 | と類型 | に分かれます。

類型 | (学級数 1)

大学・短大・医療看護系専門学校への進学希望者 向け

◎個に応じた「分かる」「伸ばす」授業

- ・英語・数学での少人数教育
- ・平日の課外授業
- ・長期休業中の課外授業

類型Ⅱ (学級数 4)

専門学校への進学や就職を希望する生徒向け

◎進路実現に向けた早期段階からの意識付け

- ・大学からの出前授業(1年 | 類)
- ・進路別ガイダンス(1年~)
- ・進路別バス見学会(1・2年)
- · 保護者対象進路懇談会













普通科

	1 2	3 4	5 (δ 7 ε	9 10	11	12 13	14	15 16	17	18 19	20	21 22	23 24	25 26	27 28	29 30	31 32
1年			言語 公共		数学	I	数学A	化	学基礎	ſ	本育	保健	※音楽 ※書道	コミュション	ニケー ′英語 I	論理・ 表現	総合的 な探究 HF の時間	R
類型I:大学・短大・医療看護系進学希望者向け																		
2年Ⅰ類(文系)				本史探究 中史探究 数字			数学B		学 生 基	物礎	体育	保健		ミュニョン=	論理・ 表現Ⅱ	家庭 基礎	情報丨	
2年Ⅰ類(理系)	文学 国語				文学	数字	学B 基	E物 基礎	※物理基 ※地学基		体育	保健		ミュニョン=	論理・ 表現	家庭 基礎	情報 I	総合的 な探究 HR
3年Ⅰ類(文系)			理	国語表現	地理 総合		日本史探究 世界史探究		效学C		生物		体育		ミュニ	論理・ 表現	総合英語	の時間
3年Ⅰ類(理系)			理 地理探究		数学	数学Ⅲ			化学			※物理※生物		体育		英語コミュニケーション III		
類型Ⅱ:	専門学校進	学希望者	í、就職	希望者向け														
2年Ⅱ類	文学 国語 表現			地理 数学		世		生物基礎					英語コミュ ニケーショ ン॥	論理・ 表現Ⅱ	家庭総合	家庭 情報		
3年Ⅱ類	文学国	国語 国語 日本史持		深究 英	治・ 経済	数 学			≥と人 生活	、間体育			ヨコミュニ -ション॥	論理・ 表現Ⅱ	家庭総合	な探究 HF の時間	·	

※は選択科目

福 祉 科 未来の福祉を担う人財となるために

介護福祉士とは…

高齢者や障害者など、日常生活の営みに支障のある人たちに対して専門的な知識・技術を持って介護を 行ったり、その家族に介護技術等の援助を行ったりする専門職です。

- 目標とする資格 -

- ◎介護福祉士(国家資格)
- ◎介護職員初任者研修
- ◎日本赤十字社救急法救急員
- ◎医療的ケア基礎講習
- ◎認知症サポーター研修 等

介護福祉士合格率(令和5年度卒業生)

本校合格率	全国合格率平均
95.0%	82.8%

– 主な行事 -

5月 着衣式

介護実習(3年A期 14日)

6月 福祉施設見学(1年)

介護実習(2年A期 9日)

7月 介護実習(1年A期 2日) 日本赤十字社救急法講座(2年)

8月 学校説明会(福祉棟見学)

9月 介護実習(2年B期 9日)

10月 介護実習(3年B期 13日)

1 1月 茨城県高等学校産業教育生徒交流会 介護実習(1年B期 3日)

1 2月 介護実習(2年C期 9日)

境特別支援学校との交流会(1年)

1月 介護福祉士国家試験(3年)













福祉科:介護福祉士の資格取得を目指す

	1 2	3 4	5 6	7 8	9 10	11	12 13	14 15	5 16 17	18 1	9 20	21	22	23 24	25	26	27	28	29 30	31	32
1 年	数学丨	公共	現代の 国語	科学と 人間生 活	音楽丨	体育	年 年 健	英語コ ミュニ ケーショ ンー	社会福祉基礎	介護基	福祉礎	コミ <i>ニ</i> ケージ ン技	ショ	生活支	援技	術	介護総合認識習		こころと からだの 理解		HR
2 年	数学A	地理総合	現代の国語	生物基礎	体育	保健	家庭基礎	英語コ ミュニ ケーショ ンー	社会福祉基礎	介護福祉 生活基礎 打		活支援 技術	介護 総合 寅習	介護実習		実習			ここ? からだ(3と D理解	HR
3年	歴史総合	言語文化	体育	論表	里· 現 	生活式	支援技術	Ī	介護過程	介総演	護合習	1	入護 3	実習			ころと だの理		福祉情報	HR	

福祉科「総合的な探究の時間」2単位は「介護総合演習」3単位のうち2単位で代替する。 福祉科「情報」」2単位は「福祉情報」2単位で代替する。

卒業生からのメッ

高際 楓乃乙さん

(総和中学校出身)

日本女子大学 人間社会学部 社会福祉学科

私は中学生の時から大学進学を考えていたため、進学クラスがある 古河二高に入学しました。

進学クラスでは、大学や医療・看護系の専門学校への進学を目指す ために、7時間授業や課外授業があります。夏季課外では大学の出前 授業を受けたり、募金活動などのボランティアや博物館でフィールド ワークを行ったりしました。大変でしたがクラスの皆と共に取り組 み、学びへの興味が一層高まりました。

私は小学生の時からキャビンアテンダントに憧れていました。その 夢を叶えられるように、先生方が親身になって様々な大学を勧めてく ださいました。志望校決定後は、長期にわたり志望理由書や事前課題 の添削指導や面接指導をしてくださいました。その結果、日本女子大 学人間社会学部社会福祉学科に合格することができました。

大学では、生きづらさを感じている人々に目を向け、全ての人々が 自己実現できる社会について研究していきたいです。そして、キャビ ンアテンダントとして、年齢・性別・国籍に関係なく全てのお客様に 等しく寄り添うと共に、日本文化も伝えていきたいです。

大越 曖輝さん

(境第一中学校出身)

アイオン 株式会社 関東工場

古河第二高等学校は、充実した学びと温かいコミュニティが広がる場所 です。先生方は常にサポートしてくれ、個々の生徒に最適な学びの環境を 提供してくれます。私がこの学校で学んだことは、単なる知識だけでなく、 人間としての成長や自己表現の重要性です。先生方はサポートしてくれる だけでなく、生徒一人ひとりを理解し、成長を促してくれます。安心して 学び、自分らしさを発揮できました。

学校の雰囲気はとてもアットホームで、友達や先生方との絆が深まりま す。また、部活やイベントが豊富にあり、自分の興味や才能を伸ばす場が いくつもあります。私も在学中に軽音部に所属して多くの友達と出会い、 文化祭ではバンドパフォーマンスを披露することができました。輝ける場 所を提供してくれたことに感謝しています。

ぜひ一度、学校の雰囲気や先生方との対話を体験してみてください。あ なたの可能性が広がり、輝きを増すこと間違いありません。日々の生活を 大切にしながら、高校生活を楽しんでください!

井澤 一真さん

(総和南中学校出身)

平成国際大学 スポーツ健康学部

私は医療系の専門学校かスポーツ系の大学に進学したいと考えてい ました。そのどちらにも幅広く対応できるということや、部活動とア ルバイトの両立が可能であることから、社会経験を重ねながら部活動 に打ち込める点を踏まえ、古河第二高等学校に進学を決めました。

高校生活では、特に部活動に力を入れて頑張りました。私は陸上競 技部に所属し、個人では北関東大会出場を目標に、練習に励みました。 陸上競技部は自分たちの代で再度立ち上げた部活なので、ゼロからの スタートでしたが、地区大会で争うことができるように仲間と課題を -つ-つ克服しながら、練習に取り組みました。

進路では、陸上競技を続けるために大学に進学することを決め、体 育教員を目指すようになり、平成国際大学を志望しました。

高校生活の三年間はあっという間に過ぎます。何かに熱中して取り 組んだり、全力で学校行事に参加したりしてください。そして、悔い のない高校生活を送るために、友人たちと学校生活を謳歌しましょう。

飯塚 彩里さん

(境第一中学校出身)

社会福祉法人 さしま福祉会 ファミール境

私は中学生のときの職場体験をきっかけに介護の仕事に就きたいと決心 しました。古河第二高等学校の福祉科では、福祉の専門的な知識や技術の 学びを通して、介護福祉士国家試験の受験資格を取得できると知り、魅力 を感じ入学を決めました。

福祉科の行事では、境特別支援学校とリモートで交流し、昨夏には介護 技術コンテストにも参加しました。そこで、チームの仲間と話し合い、利 用者の方に合った支援方法や接し方について学び考えることができまし た。また、座学や実技で得たものを介護実習で発揮することができ、さま ざまな施設の特徴を理解したうえで就職先を決めることができました。そ のためには「自己覚知」することが大切だとこの3年間でとても感じまし た。介護の基本理念は、「尊厳の保持」「安心・安全・安楽」「自立支援」 です。私は、人生の最期まで自分らしく生活できるための支援を一番近く で支えていくことができる福祉の現場の一員でありたいです。私自身、福 祉科での学校生活はとても充実した毎日を送ることができ、夢と希望が広 がる学科だと感じた3年間でした。

令和5年度准路状況

4年制大学(44名)

文教大学、國學院大學、東洋大学、白鴎大学、大妻女子大学、日本女子大学、日本工業大学、埼玉工業大学、十文字女子学園大学、 城西大学、ものつくり大学、跡見学園女子大学、作新学院大学、人間総合科学大学、淑徳大学、駿河台大学、東洋学園大学、東京福 祉大学、日本経済大学、文星芸術大学、埼玉学園大学、聖学院大学、和洋女子大学、開智国際大学、尚美学園大学、東京医療保健大 学、高千穂大学、平成国際大学、共栄大学

國學院大學栃木短期大学、埼玉女子短期大学、埼玉純真女子短期大学、国際学院埼玉短期大学、佐野日本大学短期大学

国際TBC看護専門学校、結城看護専門学校、晃陽看護栄養専門学校、埼玉自動車大学校、大宮理容美容専門学校、服部栄養専門学校、 大原法律公務員専門学校、日本工学院専門学校 晶补施設等(10名

友志会、楽生会、元気村、愛甲会、さしま福祉会、敬愛会、三和みつなみ、慈政会

ほか

就職(70名)福祉科以外

野木町役場、三桜工業、日本郵便、LIXIL、アイオン、光商工、鶴田電機、茨城県信用組合、旭化成建材、京三電機、PALTAK、 白川電機、平河ヒューテック、トモヱ乳業、スバル、ヤオコー、カスミ、ギンビス、アロン化成、ケイパック、自衛隊、明電ファシ リティーサービス ほか

学校行事



※掲載したものは今年度当初に予定されているものです。

本校では普段の授業と同様に、学校行事にも力を入れています。 行事の準備や話し合いなどを通じてクラス内の絆を深め、人間力を育てます。 生徒会本部役員を中心に、古河二高に来るのが楽しいと思えるような学校行事づくりを行っています。





クラスマッチ

毎年初夏に行われるクラスマッチ。球技を中心に毎年白熱した試合が行われます。新クラスが始まって最初におこなれる大きなイベントで、毎年涙と歓喜で溢れます。



野球応援

夏の高校野球予選を応援します。大会に向けて応援団を 結成し、放課後に練習した成果を発揮します。生徒全員 で校歌を歌い、野球部の勝利を願う姿は感動を誘います。



10

October

November

12

December

2

February

3

March





January





文化祭(体育祭)

- ・中間考査
- ·創立記念日(12日)
- ·福祉科介護実習(3年)
- ・進路バス見学会(1年)

福祉科介護実習

- ・学校説明会
- 311/2
- ・二者面談
- ・期末考査
- ・福祉科介護実習(1年)

生徒会役員選挙

- ·福祉科介護実習(2年)
- · 生徒会役員選挙
- ・2学期終業式
- ・冬期課外

修学旅行

- ・3 学期始業式
- ・修学旅行(2年)
- · 介護福祉士国家試験
- · 学年末考査(3年)

進路セミナー

- ・学年末考査
- ·一般学力検査出願受付
- ・進路セミナー開講
- ・学力検査

卒業式

- ・卒業式
- ・合格発表
- · 合格者説明会
- ・修了式



文 化 祭

毎年体育祭と交互に開催されます。文化祭ではステージ 発表や各クラスの模擬店、文化部の発表など、様々な催 し物で来場者を盛り上げます。令和7年度は文化祭が予 定されています。



修学旅行

1月に行われている修学旅行、近年は関西方面が人気。京都や大阪、広島などで歴史や文化に触れ、見学や体験学習を通じて学びを深めています。また、仲間との絆を深める機会ともなっています。







(令和6年度)

運動部

- ■硬 式 野 球
- ■ソフトボール
- ■サ ッ カ ー
- ■バスケットボール
- ■テ ニ ス
- ■卓 球
- ■ダ ン ス
- ■バレーボール
- ■バドミントン
- 三弓
- ■空 手 道
- ■陸 上 競 技

文化部

■文 芸 ・漫 画

劇

学

道

真

楽

道

C

学

養

- ■演
- ■科
- ■書
- ■写
- ■吹 奏
- ■J R
- ■軽 音楽
- ■コンピュータ
- ■語
- ■栄

令和5年度 部活動の主な実績

空手道部

- · 県西地区高体連空手道春季大会兼関東高等学校空手道大会地区予選会(女子個人形準優勝·女子個人組手第3位)
- ・茨城県県西地区高体連空手道新人大会(女子個人形 準優勝)
- · 茨城県高体連空手道新人大会兼第32回関東高等学校空手道 選抜大会茨城県予選会(女子個人組手〈+66kg〉優勝)

陸上競技部

・第62回県西地区高等学校陸上競技大会兼茨城県高等学校陸 上競技大会県西予選会(男子棒高跳び第3位)

書道部

- ·大仏書道大会(入選)
- ・ 茨城県高等学校総合文化祭書道の部 (入選)

写真部

・ 茨城県高等学校総合文化祭写真の部 (入選)

男子バレーボール部

- ・県西地区高等学校男女バレーボールジュニア大会(準優勝)
- ・春の高校バレー 第76回全日本バレーボール高等学校選手権 大会県西地区予選会 (第3位)



道

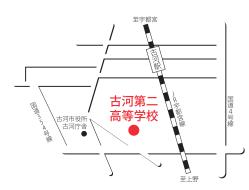






Access

JR古河駅西口より徒歩15分



茨城県立古河第二高等学校

〒306-0024 茨城県古河市幸町19番18号

TEL.0280 - 32 - 0444 FAX.0280 - 31 - 6602

URL http://www.koga2-h.ibk.ed.jp
E-mail koho@koga2-h.ibk.ed.jp

八千代、三和、境方面からは、 公共の交通機関(路線バス)が 運行されています

